

令和2年7月25日に埼玉県三郷市で発生した突風について
～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

7月25日18時30分頃、埼玉県三郷市で発生し被害をもたらした突風の種類は竜巻と認められます。その強さは風速約40m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF1に該当します。

7月25日18時30分頃、埼玉県三郷市上口（かみぐち）から三郷市小谷堀（こやぼり）で突風が発生し、屋根のトタンのめくれなどの被害がありました。このため熊谷地方気象台では、7月26日及び27日、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。
調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と認められる。

（根拠）

- ・ 突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・ 突風発生時に漏斗雲または移動する渦を撮影した画像が得られた。
- ・ 確度が高い、漏斗雲または移動する渦の目撃証言が得られた。
- ・ 被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向は不規則であり、様々な方向がみられた。
- ・ 突風はごく短時間（1分程度）であったという証言が複数得られた。
- ・ 竜巻に特徴的なゴーという音が移動したという証言が複数得られた。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約40m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF1に該当する。

（根拠）

- ・ 屋根のトタンのめくれ

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先

熊谷地方気象台 担当者：山浦・武井

電話：048-521-5858 FAX：048-521-7933